

令和元年第4回定例教育委員会会議録

1 開催日	令和元年8月9日(金)	
2 開催場所	市役所本庁舎301会議室	
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 齋 藤 由 美 委 員 伊 藤 敬 一 委 員 伊 藤 和 子	
4 欠席した委員	なし	
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 武 志 教育部次長(学校教育担当) 高 木 大 作 教育部次長(社会教育担当) 松 永 祥 司 こども未来部次長 櫻 井 克 匡 教育総務課長 小 川 正 夫 学校給食課長 愛 野 恭 彦 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校教育課長 堀 田 正 二 学校教育管理指導主事兼主幹 加 藤 和 昭 学校教育課主幹 兼 子 正 己 生涯学習課長兼小牧山課長 伊 藤 加 代 子 まなび創造館長 恒 川 正 樹 東部市民センター所長 高 木 美 穂 子 味岡市民センター所長 岩 田 奈 穂 美 北里市民センター所長 平 岡 麗 子 スポーツ推進課長 武 市 礼 子 図書館長 山 田 久 新図書館建設推進室長 矢 本 博 士 こども政策課長 永 井 政 栄 幼児教育・保育課長 野 田 弘 教育総務課庶務係長 林 孝 政	
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査 遠 山 史 織 教育総務課庶務係主任 古 澤 裕 美 子	
7 議題	議案第42号 議会の議決を経るべき議案について 議案第43号 議会の議決を経るべき議案について 議案第44号 教育委員会規則の一部改正について 議案第45号 附属機関の委員の任命について	
8 報告及び連 絡事項	報告第1号 事務局職員の人事案件について 連 絡 事 項 9・10月行事予定 報告第2号 小牧市就学援助費事務取扱要綱の改正について 報告第3号 小牧市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の改正について 報告第4号 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の不許可について 報告第5号 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 報告第6号 行政文書の開示について	

<開会 午後 2時00分>

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和元年第4回定例教育委員会を開催いたします。

それでは、7月12日開催の令和元年第3回定例教育委員会の会議録及び7月25日開催の令和元年第1回臨時教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおり、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

なお、第3回の定例教育委員会では、教科書採択が議題となっております。教科書の採択事務については、8月31日までが事務の期間になっており、採択事務に関して静ひつな環境を保持するため、第3回定例教育委員会の会議録は9月1日に公表とさせていただきます。

続きまして、私から、教育長報告をさせていただきます。

8月も間もなく半ばに差ししかかろうとしておるところであります。昨日8日は、暦の上では立秋でありました。しかしながら、冷房の効いた庁舎から一步外に出ると、皮膚をじりじりと焼くような暑さが続いております。

そうした中、8月2日金曜日から8月5日月曜日まで第37回の北海道八雲町との児童交流に市内小学校の24名の代表が出かけてくれました。北海道も例年にない暑さで、30度を超えた気温が続き、冷房施設も少なく大変なこともあったようですけれども、それぞれに北海道ならではの雄大な自然の中で貴重な体験を積み、新たな仲間とのつながりを深めてくれたようであります。

また、8月6日火曜日から昨日まで、例年どおり教職員夏季研修が行われ、多くの教職員が児童生徒の指導に生かせる中身の濃い研修に励むことができました。教職員研修につきましては、あと数コマ、8月29日木曜日に予定されているところであります。

そして、今年の夏、最も明るい話題となったのは、誉高等学校野球部の甲子園出場であります。ノーシード校として8試合を勝ち上がり、小牧市初の快挙を成し遂げてくれました。選手たちの試合に集中する姿、礼儀正しい立ち振る舞いには、一つのことを長く継続することで得られる成長の姿が見られ、私は改めて継続の大切さを教えられたところであります。

甲子園では、小牧工業高校や東邦高校の友情応援もありまして、スポーツを通して多くの人々に感動や勇気を与えてくれたと感じております。

さて、間もなくお盆を迎えます。市内の全小中学校では、8月13日火曜日から8月16日金曜日の間、当番等を置かない学校閉校日を設定しました。また、長期休業中の電話受信を16時30分までとさせていただいているところであります。これに伴う家庭、地域

への混乱の声も現時点では聞いておりません。今回の取組み実施後の検証を踏まえて、今後の教員の多忙化解消に向けた取組みを継続的に進めてまいりたいと考えておる次第です。

私からの報告は以上であります。

それでは、部長報告をお願いいたします。

伊藤教育部長。

○教育部長（伊藤武志）

私から、2件の報告をさせていただきます。

8月26日から9月12日までの予定で、市議会第3回定例会が開催されます。

提出が予定されています議案は、平成30年度の各会計の決算が13件、条例案が16件、一般議案が1件、補正予算案が4件、人事案が2件の合計36件であります。

教育委員会関係分の議案としましては、本日議題として提出しております平成30年度一般会計歳入歳出決算、令和元年度一般会計補正予算であります。

次に、7月19日付けで小牧市吹奏楽連盟から教育長宛てに市内吹奏楽の発展に向けて要望書の提出がありましたので、参考にお手元に配付させていただきました。

報告は以上であります。

なお、本日お願いをしております報告第1号は、人事に関する案件でありますので、最後に非公開にて報告をさせていただきますようお願いいたします。以上です。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、報告第1号は人事に関する案件でありますので、後ほど非公開にて報告を受けることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

報告第1号は、後ほど非公開にて報告を受けます。

それでは、議題に入ります。

まず、議案第42号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局より説明をお願いします。

高木学校教育担当次長。

○教育部次長（学校教育担当）（高木大作）

ただいま議題となりました議案第42号について、ご説明申し上げます。

1ページをお願いいたします。

議案第42号「議会の議決を経るべき議案について」であります。

この案の提出理由でございますが、令和元年度小牧市議会第3回定例会における議会の議決を経るべき議案について意見を申し出るため、必要があるからであります。

その内容は、平成30年度小牧市一般会計歳入歳出決算のうち教育委員会分についてであります。

2ページをお願いいたします。

A3横の資料になります。

平成30年度教育費決算総括表であります。

10款教育費全体の歳出決算額は、この表の中ほど太枠で囲ってあります支出済額(B)の欄の一番上であります。78億8,891万円余で、その表の右端に行ってくださいと参考の数値がございます。平成29年度に比べて2.52%、2億414万円余の減となっております。

この内訳でございます。下に参ります。1項教育総務費は、真ん中の支出済額を申し上げます。24億3,587万円余で、昨年度比2億8,207万円余の減となっております。これは、次世代教育環境整備基金積立金の減額が主な要因であります。

2項小学校費は8億4,765万円余で、昨年度比5億6,203万円余の減となっております。これは、平成29年度をもって普通教室等空調機器設置工事が完了したことが主な要因であります。

3項中学校費は6億6,983万円余で、昨年度比1億527万円余の増となっております。これは、小牧中学校のトイレ改修工事に伴うものが主な要因であります。

4項幼稚園費は3億4,344万円余で、昨年度比425万円余の増となっております。

5項社会教育費は27億7,355万円余で、昨年度比6億9,021万円余の増となっております。これは、その中の3目市民会館費で減となったものの、7目の小牧山費で小牧山城史跡情報館周辺工事に伴う増、11目の史跡センター建設費で、小牧山城史跡情報館れきしるこまきの建設事業に伴う増が主な要因であります。

6項保健体育費は8億1,855万円余で、昨年度比1億5,977万円余の減となっております。これは、平成29年度をもって総合運動場野球場のスコアボード改修工事が完了したことが主な要因であります。

次に、所管する学校教育関係の決算概要につきましてご説明を申し上げます。内容につきましては、その次の別冊1の平成30年度主要施策成果説明書(教育委員会分)で主なものをご説明させていただきます。

それでは、1ページをお願いいたします。

10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費の主なものは、1の人件費で教育委員会委員の報酬に係る経費であります。

2目事務局費の主なものは、1の人件費で、一般職21人分をはじめ、2の教育委員会事務一般事業で(2)の教育ネットワークの管理事業。

2ページをお願いします。

中段にあります5の次世代教育環境整備基金積立事業に係る経費を支出いたしました。

3目教育指導費の主なものは、1の人件費で、(3)学校運営協議会委員でコミュニティ・スクールを導入し、意見交換や今後の活動について話し合いを行ったものであります。

3ページをお願いします。

中段にあります4の児童生徒指導事業で、(1)いじめ・不登校対策事業で、カウンセリングや適応指導教室の体制整備を行い、問題を抱える児童生徒への支援を実施いたしました。

4ページをお願いいたします。

(4)の児童生徒指導特別支援事業については、事業内容の精査をしまして、こちらの事業に今回から整理することといたしました。ここでは、新たに学校生活サポーターを6名配置し、支援体制の充実を図りました。

その下段にあります5の国際理解教育推進事業で、(1)英語活動教育推進事業では、ALTを小学校で1名増員し、児童生徒に生きた英語に接する機会を提供し、国際理解や語学力の向上を図りました。その下(2)外国人児童生徒教育推進事業で、語学相談員の配置や日本語初期教室での指導など、外国人児童生徒への支援を行いました。

1ページ飛んで6ページをお願いいたします。

7の教職員研修研究事業では、(1)教職員研修事業で、教職員各階層への研修を行い、教職員の資質向上などを図りました。

次に、下段にあります8の特色ある学校づくり事業では、7ページに移っていただきまして、(3)特色ある学校づくり推進事業で、2つ目の点に、こども議会を記載しております。8月28日に開催し、事前研修会、アンケート調査などをもとに、議場で提案を発表いたしました。

その下、9の生徒支援事業では、奨学交付金等交付事業で、経済的に恵まれない生徒が高校進学する際の奨学交付金について、交付人数の増員と交付金額の増額を行い、その支援の充実を図りました。

8ページをお願いいたします。

10の児童交流事業では、(1)八雲町児童交流事業で、小牧市から24名の児童を八雲町へ派遣し、また八雲町からは12名の児童を受け入れ、相互交流を行いました。

9ページをお願いいたします。

4目給食センター費の主なものは、1の人件費で(2)一般職7人分をはじめ、2の東部学校給食センター管理運営事業、10ページ、11ページにわたりまして、3の北部学校給食センター管理運営事業、4の南部学校給食センター管理運営事業で、各給食センターの施設の管理や委託費など、その運営に係る経費を支出いたしました。

12ページをお願いいたします。

2項小学校費、1目学校管理費の主なものは、中段、3の小学校施設管理事業では、(1)小学校施設管理事業で光熱水費、備品の購入等に係る経費を支出いたしました。

その下、4の小学校施設営繕事業では、(1)小学校施設営繕事業で、各小学校において体育館照明のLEDへの取替え、校舎や体育館等の防水改修工事、プール改修工事など、

安全で安心して学べる環境整備に要した経費をそれぞれ支出いたしました。

14ページをお願いします。

5の小学校情報システム管理事業では、(1)情報システム管理事業で児童及び教職員が利用するコンピュータ及びインターネットの環境整備のための経費を支出いたしました。

その下にあります2目教育振興費で主なものは、2の児童就学支援事業では、(1)児童就学援助費等扶助事業で、経済的理由で就学困難な児童に対し、給食費や学用品などの援助を行いました。

また、新入学学用品費の支給時期を見直し、入学前に支給をいたしました。

15ページをお願いいたします。

中段にあります3の小学校教育振興設備整備事業では、(1)教育振興設備整備事業で、小学校学習指導要領などに基づき「わかる授業」のための教材整備を行いました。

16ページをお願いいたします。

3項中学校費、1目学校管理費の主なものは、1の人件費で一般職9人分をはじめ、3の中学校施設管理事業では、(1)中学校施設管理事業で光熱水費、備品の購入等に係る経費を支出いたしました。

17ページをお願いいたします。

4の中学校施設営繕事業では、(1)中学校施設営繕事業で、小学校と同様、各中学校においても、トイレ改修工事、外部建具等改修工事、体育館照明のLEDへの取替え、体育館等の防水改修工事など、安全で安心して学べる環境整備に要した経費をそれぞれ支出いたしました。

18ページをお願いいたします。

5の中学校情報システム管理事業では、(1)情報システム管理事業で生徒及び教職員が利用するコンピュータ及びインターネットの環境整備のための経費を支出いたしました。

その下にあります2目教育振興費の主なものは、先ほどご説明いたしました2項の小学校費と同様に、2の生徒就学支援事業、19ページをお願いします。こちらの3の中学校教育振興設備整備事業などの事業を実施し、支援の充実、教材の整備を行いました。

以上、簡単ではございますが、学校教育関係の決算の概要の説明とさせていただきます。よろしく願いをいたします。

○教育長（中川宣芳）

櫻井こども未来部次長。

○こども未来部次長（櫻井克匡）

それでは、続きまして、こども未来部所管分につきましてご説明を申し上げます。

20ページをお願いいたします。

4項幼稚園費、1目幼稚園費の主なものは、1の人件費をはじめ、第一幼稚園の運営及びその施設管理に要した経費と、21ページをお願いいたします。

5の幼稚園助成事業で、私立幼稚園への補助、私立幼稚園の保護者への保育料軽減のための補助などに要した経費であります。

少し飛びまして、29ページをお願いいたします。

下段になりますが、5項社会教育費、4目青少年育成費の主なものは、30ページをお願いいたします。

2の青年の家管理運営事業で、青年の家の管理運営などに要した経費になります。

31ページをお願いいたします。

4の青少年健全育成推進事業は、(2)放課後子ども教室事業で、子どもたちが心豊かで健やかに成長できるよう、さまざまな体験活動の場と機会を提供するために実施しました。32ページをお願いいたします。

(3)の子ども体験活動事業で、ジュニアセミナーやこども自然体験活動などを実施いたしました。

33ページをお願いいたします。

7のこども夢・チャレンジ推進事業は、(1)こども夢・チャレンジ推進事業で、「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、子どもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を実施いたしました。

34ページをお願いいたします。

8のこども夢・チャレンジ基金積立事業は、(1)こども夢・チャレンジ基金積立金で、平成30年度は、積立額が5,053万9,938円でありましたが、大学生等海外留学奨学金、夢にチャレンジ助成金、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催事業、こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業などの財源として、1,555万869円を取り崩しいたしましたので、年度末の残高は6億3,444万4,474円となりました。

私からは以上となります。

○教育長(中川宣芳)

松永社会教育担当次長。

○教育部次長(社会教育担当)(松永祥司)

それでは、私からは社会教育関係の決算概要についてご説明させていただきます。

引き続き主要施策成果説明書に沿って、平成30年度の主要な成果をご説明いたします。

恐れ入りますが、資料をお戻りいただきまして、23ページをお願いいたします。

5項1目社会教育総務費で、1億9,381万円余の支出で、主なものは一般職21人の人件費のほか、施設予約システム管理事業で、施設予約システムの修正及び保守管理に要した経費などです。

25ページをお願いいたします。

2目公民館費では3億535万円余の支出で、公民館や各市民センターでの各種講座、

地域3あい事業、中部公民館や各市民センターの施設管理に要した経費であります。

29ページをお願いいたします。

3目市民会館費では1億8,476万円余の支出で、市民会館の施設管理と施設整備に要した経費であります。

少し飛びまして、34ページをお願いいたします。

中段となりますが、5目文化振興費では1億8,047万円余の支出で、文化芸術振興事業で、こまき市民文化財団へ文化事業の企画・運営を委託した経費や、財団が行う事業への補助に要した経費などであります。

36ページをお願いいたします。

中段となりますが、6目文化財保護費では4,456万円余の支出で、講座の開催や市内遺跡の発掘調査等に要した経費などあります。

38ページをお願いいたします。

下段となりますが、7目小牧山費では1億9,270万円余の支出で、史跡小牧山整備事業として、発掘調査や小牧山城史跡情報館周辺整備工事や新管理道部分整備工事などに要した経費であります。

39ページをお願いいたします。

中段となりますが、8目歴史館費では2,921万円余の支出で、歴史館の施設管理に要した経費であります。

40ページをお願いいたします。

9目図書館費では4億7,470万円余の支出で、図書館施設管理事業に係る経費や、図書館建設事業では、平成29年度に実施した基本設計に基づき実施設計業務を行いました。

少し飛びまして、44ページをお願いいたします。

10目まなび創造館費では3億2,429万円余の支出で、女性センターやスポーツセンターなどの施設管理運営に要した経費などで、男女共同参画事業の推進やスポーツセンターの利用促進などに努めました。

48ページをお願いいたします。

11目史跡センター建設費では7億1,046万円余の支出で、小牧山城史跡情報館れきしるこまきの建設工事等に要した経費であります。

49ページをお願いいたします。

6項1目保健体育総務費では2億1,168万円余の支出で、スポーツ指導員の養成や各種スポーツ教室、スポーツ大会の開催など、スポーツの普及振興に努めました。

53ページをお願いいたします。

2目体育施設費では6億687万円余の支出で、温水プールや総合体育館、南スポーツセンター、総合運動場など体育施設の管理運営委託費用と、体育施設の修繕、整備工事に

係る経費で、54ページには、実施した主な整備工事の一覧を掲げております。

以上で、社会教育関係の決算概要の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第42号について、ご質問等あればお受けいたします。
伊藤和子委員、お願いします。

○委員（伊藤和子）

8ページの10の（1）八雲町児童交流事業で、毎年交流されていると思うのですが、小牧市の参加児童は24名であるのに対し、八雲町の参加児童は12名であるのはなぜでしょうか。人口的な理由でしょうか。

○教育長（中川宣芳）

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

八雲町との児童学習交流の人数は、小牧市が定員24名、八雲町が定員12名で行っています。八雲町のほうで、児童数が小牧市の約13分の1と少ないこともあり、児童交流に参加していただける児童がなかなか集まらない中、何とか12名集めていただいて事業ができていくという状況です。今後につきましても、八雲町との理解と協力を得ながら、できるだけ現状の人数を維持しながら進めていきたいと考えています。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

伊藤和子委員、どうぞ。

○委員（伊藤和子）

17ページ中段の北里中学校のところで、鍵取替工事で55万円余の支出がありますが、どのような工事をしたのでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

学校で使用するマスターキーに不具合が発生したため、校内の鍵を全て取り替える工事を行いました。

○教育長（中川宣芳）

他はいかがでしょうか。

山田委員、どうぞ。

○委員（山田周司）

一般会計全体の中に占める教育費の割合について、小牧市では今後どのように推移していくと考えられますか。

○教育長（中川宣芳）

高木学校教育担当次長。

○教育部次長（学校教育担当）（高木大作）

歳出の大きな増減の要因になるのは、やはり大きな建物を建てることだと思います。現在、小牧南小学校の建替えを予定していますので、この先、建設工事を行う時期は歳出が伸びると思いますし、本年度から建設工事に着手します新図書館も大きな金額がかかりますので、しばらくはそういったことでの影響が出ると思います。ソフト的な部分については、今後、児童生徒数が劇的に増減することはないと思いますので、落ち着いていると思います。

○委員（山田周司）

つまり、一般会計全体に占める教育費の割合は少し下がっていくけれども、大きな建設事業があるときは増える場合もあるというイメージでいいのでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

伊藤教育部長。

○教育部長（伊藤武志）

今、高木次長のほうから話があったように、学校の改築といった大きな建設事業があるときは、年によってどっと増えたり減ったりということがありますがけれども、小牧市全体で見ますと、やはり少子・高齢化の影響が一番大きく、少子・高齢化が進めば進むほど福祉関係にかかる経費が増えますので、相対的に教育費が全体に占める割合としては減っていくという関係にあると思います。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

伊藤敬一委員。

○委員（伊藤敬一）

3 ページの4の児童生徒指導事業で、不登校児童生徒訪問の相談件数が増えていますが、事案が多くなって増えているのか、それとも相談する機会を増やしているのか、どちらでしょうか。それからもう一つ、心の教室の面談人数が減っている理由も教えてください。

○教育長（中川宣芳）

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

1 点目の不登校児童生徒訪問の相談件数の増についてですが、30年度に、担当が1人変わりましたので、その関係で、継続の案件につきまして、あらためて訪問したことなどにより、回数が全体的に増加しております。

2 点目の心の教室の相談件数の減少につきましては、こちらも、30年度に心の教室相

談員がかなり入れ替わりまして、新規の相談員が多かったので、なかなか子どもたちとの面談が増えていかなかったのではないかと考えております。以上です。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

（発言なし）

それでは、議案第42号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第42号「議会の議決を経るべき議案について」は、意見なしとすることといたします。

続いて、議案第43号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局より説明を求めます。

高木学校教育担当次長、お願いします。

○教育部次長（学校教育担当）（高木大作）

ただいま議題となりました議案第43号につきまして、提案理由と、その内容についてご説明申し上げます。

3ページをお願いいたします。

議案第43号「議会の議決を経るべき議案について」であります。

この案の提出理由でございますが、令和元年小牧市議会第3回定例会における議会の議決を得るべき議案について、意見を申し出るため必要があるからであります。

その内容は、令和元年度小牧市一般会計補正予算（第4号）のうち、教育委員会分の歳入歳出予算補正、債務負担行為補正についてであります。

では、その内容のうち、学校教育関係分をご説明させていただきます。

別冊2、令和元年度小牧市一般会計補正予算（第4号）教育委員会分の1ページをお願いいたします。

第2表、債務負担行為補正であります。

これは、小中学校外国人英語指導委託事業として、期間が令和元年度から令和3年度まで、限度額1億2,400万円をお願いするものであります。

小学校の英語教科化、必須化による英語の授業時間の増加に対応するため、外国人選任英語指導講師であるALTを現行より2名増員し、児童生徒への英語教育の指導を委託するもので、その業務を支障なく進めるために、受託者の事前準備期間が必要であることから、この設定をするものであります。

続いて、2ページ、3ページをお願いいたします。

歳入についてであります。

下段、19款1項3目教育費寄附金のうち、1節教育総務費寄附金として1,833万

1, 000円を増額するものであります。

その内容といたしましては、右の説明欄に記載のとおり、育英事業基金寄附金として306万2,000円、次世代教育環境整備基金寄附金として1,526万9,000円、ともに、こまき応援寄附金としてご寄附いただいたものであります。

続いて、4ページ、5ページをお願いします。

歳出についてであります。

内容につきましては、右欄の事務事業の概要により説明をさせていただきます。

10款1項2目事務局費で、1の(1)次世代教育環境整備基金積立金として1,526万9,000円の増額、その下の欄、3目教育指導費で、1の(1)育英事業基金積立金として306万2,000円の増額であります。いずれも歳入でご説明いたしましたこまき応援寄附金をそれぞれ基金に積み立てるものであります。

以上で説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

櫻井こども未来部次長。

○こども未来部次長（櫻井克匡）

続きまして、私からこども未来部所管分につきましてご説明申し上げます。

恐れ入りますが、資料をお戻りいただきまして、2ページ、3ページをお願いいたします。

まず、歳入でございます。

16款1項3目教育費国庫負担金で1億5,240万6,000円の増額は、子育てのための施設等利用給付交付金として、幼児教育・保育の無償化に係る新制度未移行幼稚園に対する国庫負担分が交付されるものを計上しております。

2項7目教育費国庫補助金で1億3,545万3,000円の減額のうち、就園奨励費補助金で1億3,862万1,000円の減額は、当初、幼児教育・保育の無償化に係る新制度の未移行幼稚園に対する国庫補助金分として計上しておりましたが、先に説明しました国庫負担金として交付されることに伴い、減額するものであり、子ども・子育て支援交付金につきましては316万8,000円の増額で、幼稚園に通う低所得世帯及び第三子以降の児童に対する給食代の免除に対する補助金であります。

17款2項8目教育費県補助金で1,009万円の増額のうち、私立幼稚園授業料等軽減補助金で492万4,000円は、当初では見込めなかった幼稚園での預かり保育が無償化の対象となったため増額するものであり、地域子ども・子育て支援事業費補助金は316万8,000円で、先に説明しました幼稚園に通う低所得者等の児童の給食代の免除に対する補助金であります。

幼児教育・保育無償化導入支援事業費補助金は199万8,000円で、保育料無償化に伴うシステム改修費等に係る補助金であります。

19款1項3目教育費寄附金、2節社会教育費寄附金のうち、こども夢・チャレンジ基金寄附金で510万5,000円の増額は、こまき応援寄附金としてご寄附いただいたものであります。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

4ページ、5ページをお願いいたします。

10款4項1目幼稚園費で5,954万3,000円の増額は、1の(1)就園奨励費助成事業で2億7,859万5,000円の減額、(2)幼稚園利用者支援事業で3億3,813万8,000円の増額は、幼児教育・保育の無償化事業の仕組みが決定したため、幼稚園低所得者等補足給付補助金、幼稚園第三子施設等利用給付費補助金、幼稚園施設等利用給付費に分けて計上したものになります。

5項4目青少年育成費で510万5,000円の増額は、1の(1)こども夢・チャレンジ基金積立金でいただいたご寄附について基金に積み立てるものとなります。

以上で、私からの説明とさせていただきます。

○教育長(中川宣芳)

松永社会教育担当次長。

○教育部次長(社会教育担当)(松永祥司)

続きまして、私から所管しております社会教育関係についてご説明させていただきます。

お戻りいただきまして、2ページ、3ページをお願いいたします。

まず、歳入についてであります。

19款1項3目教育費寄附金で、2節社会教育費寄附金658万7,000円のうち、文化財保護事業基金寄附金として148万2,000円、3節保健体育費寄附金29万1,000円はスポーツ振興事業基金寄附金として、それぞれ増額しようとするものであります。いずれもこまき応援寄附金としてご寄附いただいたものであります。

続きまして、歳出であります。

4ページ、5ページをお願いいたします。

内容につきましては、事務事業の概要によりご説明させていただきます。

10款5項1目社会教育総務費で3,093万6,000円の増額は、1の社会教育総務一般事業として、小牧山城史跡情報館の建設に係る文化財保存事業費補助金の超過交付による返還を行うものであります。

6目文化財保護費で148万2,000円の増額は、1の文化財保護事業基金積立事業で、こまき応援寄附金を文化財保護事業基金に積み立てようとするものであります。

6ページ、7ページをお願いいたします。

6項1目保健体育総務費で29万1,000円の増額は、1のスポーツ振興事業基金積立事業で、こまき応援寄附金をスポーツ振興事業基金に積み立てようとするものであります。

以上で、社会教育関係部分の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第43号について、ご質問等ありましたらお受けいたします。いかがでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第43号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議はないようですので、議案第43号「議会の議決を経るべき議案について」は、意見なしとすることといたします。

続きまして、議案第44号「教育委員会規則の一部改正について」、事務局の説明を求めます。

高木学校教育担当次長。

○教育部次長（学校教育担当）（高木大作）

ただいま議題となりました議案第44号につきまして、ご説明申し上げます。

4ページをお願いいたします。

議案第44号「教育委員会規則の一部改正について」であります。

この案を提出する理由でございますが、学校教育法の一部改正により、事務職員の職務規程を見直すため必要があるからであります。

その内容は、6ページ以降のA4横の新旧対照表を用いましてご説明申し上げます。この表は、左側が現行、右側が改正後を記載しております。

第20条の表の中でございます。学校教育法の一部改正において、事務職員の職務内容が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改正されたことを受け、この表の上から4番目、主任の職務を「上司の命を受け、事務をつかさどり、一部の事務を整理する」に。その下の主事の職務を「上司の命を受け、事務をつかさどる」とするものであります。

続きまして、第20条の2の第1項において、事務主任に加え、学校教育法施行規則に規定する省令事務長を置くことができるように見直すものであります。

また、その下、同条第2項において、省令事務長は、総括事務長又は事務長のうちから、事務主任は主査または主任のうちから教育委員会が任命することと規定するものであります。

この事務職員というのは、学校のほうの事務職員になります。

以上、簡単ではございますが説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第44号について、ご質問があればお受けいたします。よろしいでしょうか。

山田委員、お願いします。

○委員（山田周司）

省令事務長や事務主任というのは、どういう人ですか。

○教育長（中川宣芳）

堀田学校教育課長。

○学校教育課長（堀田正二）

今回の規則改正で、新たに省令事務長という職を置くこととなります。これまでも総括事務長や事務長という職はございました。学校の事務職員において、現在、小牧市の場合、総括事務長という職の方がいますが、人事異動等により、総括事務長が不在になる場合が今後予想されます。総括事務長が不在の際に、法律に定める省令事務長を置き、共同学校事務室などの事務の全体をとりまとめてもらい、学校事務の効率化を図ろうと考えています。

○委員（斎藤由美）

順位的には総括事務長の下に省令事務長が来るといえることでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

総括事務長など、表に定めのある役職につきましては、県の発令になり、省令事務長及び事務主任につきましては、小牧市教育委員会のほうで任命することができるというものになりますので、順位はありません。

○教育長（中川宣芳）

他によろしいですか。

（発言なし）

それでは、議案第44号「教育委員会規則の一部改正について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第44号「教育委員会規則の一部改正について」は、原案どおり可決することといたします。

続きまして、議案第45号「附属機関の委員の任命について」、事務局の説明を求めます。

松永社会教育担当次長。

○教育部次長（社会教育担当）（松永祥司）

ただいま議題となりました、議案第45号につきまして、提出理由とその内容についてご説明申し上げます。

恐れ入りますが、8ページをお願いいたします。

議案第45号「附属機関の委員の任命について」であります。

附属機関の委員の任命について、教育委員会の議決を求めるものであり、小牧市文化財保護審議会委員であります。

提出理由といたしましては、附属機関の委員を任命するため必要があるからであります。内容につきましては、9ページをお願いいたします。

小牧市文化財保護審議会委員の人数は、条例で12名以内と定められております。現在は、委員は7名で、それを満たしていないため、新たに3名の委員をお願いしようとするものであります。新たにお願いする委員3名は、名簿上、太字でお示ししており、任期につきましては、令和元年8月20日から令和3年8月19日までの2年間になります。

以上、ご説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明がありました議案第45号について、ご質問等があればお受けいたします。いかがでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第45号「附属機関の委員の任命について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第45号「附属機関の委員の任命について」は、原案どおり可決することといたしました。

続いて、報告連絡事項に入ります。

はじめに、教育総務課、お願いいたします。

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

それでは、報告第1号「事務局職員の人事案件について」は、後ほど非公開の会議において説明をさせていただきます。

次に、連絡事項、9、10月行事予定でございます。

10ページをお願いいたします。

9月の予定でございます。

2日月曜日は、小中学校、第一幼稚園の始業式であります。

3日、4日と本会議が開催されます。

9日月曜日は、文教建設委員会、文教建設分科会が開催されます。

12日木曜日は、本会議が開催されます。

11ページをお願いいたします。

21日土曜日は、中学校の体育大会が開催されます。

24日火曜日は、午後3時から定例教育委員会を東庁舎大会議室で開催いたします。

28日土曜日は、小学校の運動会が開催されます。

12ページをお願いいたします。

10月の予定でございます。

7日月曜日から後期の学校訪問が始まります。

10日木曜日は、尾張部都市教育長会議が、弥富市総合社会教育センターで開催されます。

13ページをお願いいたします。

23日水曜日は、愛日地方教育事務協議会が春日井市役所で開催されます。

29日火曜日は、午後1時半から総合教育会議を大会議室で、午後3時30分から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

9月、10月の行事予定は以上であります。

以上で、報告連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、学校教育課、お願いします。

堀田学校教育課長。

○学校教育課長（堀田正二）

それでは、学校教育課より2点ご報告をさせていただきます。

報告第2号「小牧市就学援助費事務取扱要綱の改正について」であります。

資料は14ページをお願いします。

就学援助費の費目につきまして、令和元年度から文部科学省の要保護児童生徒就学援助費補助金に卒業アルバム代等が新たに支給対象として加えられることになりました。当市においても同様な対応を行うため、要綱の一部を改正するものであります。

支給対象者は、要保護者、準要保護者で、対象学年は小学校6年生、中学校3年生であります。卒業アルバム及びアルバムに付随しますDVD等の購入に要する経費を支給対象とするものであります。

なお、支給限度額につきましては、小学校6年生が1万390円、中学校3年生が8,710円であります。

続きまして、報告第3号「小牧市私立高等学校等授業料補助金交付要綱の改正について」であります。

資料は21ページをお願いいたします。

私立高等学校等の授業料補助金の額を増額するため、交付要綱の一部を改正するものであります。補助金額につきましては、これまで県民税、市民税の所得割額等に応じて、年額2万円、1万2,000円、1万円と3つの区分に交付しておりましたが、令和元年度から一律2万円を増額し、「2万円」を「4万円」に、「1万2,000円」を「3万2,000円」に、「1万円」を「3万円」とするものであります。

なお、補助の対象者や申請方法などについての変更は特にごさいません。

学校教育課の報告は以上です。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

それでは続いて、生涯学習課、お願いします。

伊藤生涯学習課長。

○生涯学習課長兼小牧山課長（伊藤加代子）

それでは、生涯学習課より2点ご報告をさせていただきます。

27ページをお願いいたします。

報告第4号「小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の不許可について」であります。

第65回愛知母親大会実行委員会から、同大会の後援名義使用の申請があったものであります。催事の内容が一部不透明であることや、過去の大会での主張など小牧市教育委員会名義使用に関する要綱により総合的に判断をし、後援名義使用を不許可としたものであります。

続きまして、30ページをお願いいたします。

報告第5号「小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について」であります。

名古屋芸術大学アートマネジメントコースから、卒業制作コンサートについて後援名義使用の申請があったものであります。昨年度行われましたこまぶんフェスタで得た課題解決のため、仕事や子育てが落ちついてきて、これから何か新しい趣味を始めようとしている年齢の50代から60代をターゲットとしたジャズコンサートを実施するものであり、小牧市教育委員会名義使用に関する要綱により後援名義使用を許可したものであります。

以上、報告とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、新図書館建設推進室、お願いします。

矢本新図書館建設推進室長。

○新図書館建設推進室長（矢本博士）

それでは、報告第6号「行政文書の開示について」、ご報告をさせていただきます。

資料はございません。

新図書館の建設事業につきましては、令和3年3月末の供用開始に向けまして、本年7月から工事に着手したものでございます。そうした中、小牧市情報公開条例に基づきまして3件の開示請求がありましたので、報告させていただきます。

まず1件目は、7月3日付けで市内在住の方より、実施設計業務委託に係る文書として、成果品等、納入された全ての資料の開示請求がありました。開示請求に対しましては、7月17日付けで、個人情報に関する部分及び設計図書のうち機械警備に関する部分等を除いた開示決定を行いまして、請求者の方に通知をいたしました。

続きまして2件目でございますが、7月12日付けで市内在住の方より、新小牧市立図

書館建設工事の関連業務委託に係る文書として、支出負担行為決議書及び添付資料、随意契約理由書、予定価格を決めるにあたり作成した設計書及び内訳書等の開示請求がありました。この開示請求に対しましては、7月29日付けで個人情報に関する部分等を除いた開示決定を行い、請求者の方に通知をいたしました。

3件目でございますが、7月18日付けで市内在住の方より、実施設計業務委託に係る文書として、機械設備工事の設計図書について開示請求がありました。この開示請求に対しましては、8月1日付けで個人情報に関する部分を除いた開示決定を行い、請求者の方に通知をいたしました。

以上であります。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項について、何かご意見、ご質問等がありますか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、他にご発言はありませんか。

（発言なし）

では、他にご発言もないようですので、ここで公開による会議を終了いたします。

関係者以外は退室をしてください。

——関係者以外退室——

○教育長（中川宣芳）

これより非公開の会議を開会します。

<開会 午後 3時08分>

——非公開会議——

<閉会 午後 3時11分>

他にご発言はありませんか。

（発言なし）

他にご発言もないようですので、令和元年第4回定例教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

<閉会 午後 3時11分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員